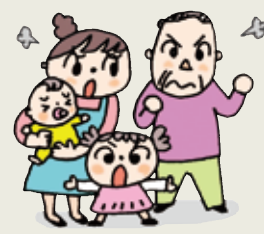


とんでもありません!

■戦争する国づくり“加速”

5月以降に集団的自衛権具体化のための法整備を行い、国会で押し切る構えです。



●軍事費は史上最高の4.98兆円

オスプレイ5機・水陸両用車30両を購入。

■消費税は「2017年4月から10%に必ず引き上げる」と公約

声

年金は毎年減っているのに、各種税金は高くなるばかりです。これがアベノミクスの正体なんですか。(60代 女性)

声

消費税が上がって、食料品の買い物を週2日から週1日に減らし、金額を抑えている。苦しい。(50代 男性)

■一方、大企業の法人税(実効税率)を数年間で20%台に引き下げ

■社会保障はさらに大改悪

- 高齢者医療の窓口負担を引き上げ。
- 介護保険の利用料引き上げ
- 年金は物価下落にあわせ目減りするしくみに



小松市政では

次々と負担増、市民サービス切りすて

■国保税を2年(H23,24年)で2.6万円値上げ

…年間300万円の所得(自営業)で50万円にもなります。

■介護保険料を18.6%(H24年)値上げ

…今年の4月にも値上げが予定されています。

■市の体育・教育施設で1時間100円の電気使用料の徴収を提案

小松民報

2015年2.3月号外 発行:日本共産党小松市委員会
小松市上小松町丙70-1 TEL 0761-21-4251
●日本共産党小松市委員会の見解を紹介します。

安倍暴走政治とキツパリ対決! 憲法とくらし守って全力

日本共産党 橋本よね子



ごあいさつ

「年金の問題、医療、これから先、きちんと生活しているのかとても不安です」「孫たちには、絶対、戦争には行かせたくない。9条を守ってほしい」とこういう声をよく聞くようになりました。

政治は暮らしをささえるためのもの。そして日々の暮らしは、平和があつてこそだと思えます。暮らしを、平和を踏みにじるような政治は許せません。市民が安心して暮らせるように、憲法と暮らしをまもるために、全力で頑張ります。

「くらし第一」の市政に

子育て

■子どもの医療費を
高校卒まで窓口無料に。

■安全でおいしい
学校給食を。

●自校方式を守ります

■国保税を今すぐ2万円の引き下げを。
さらに、払える国保税に。

医療・介護

■安心して受けられる介護に。

- 市国保会計の基金(6・8億円)を活用すれば一世帯2万円引き下げはできます。
- 国からの補助金の復活を求めます。
- 保険料・利用料の値上げ中止を
- 要介護1・2外しなど、サービス後退を許しません。

地元の産業・業者の応援を

■住宅リフォーム助成制度を
小松でも導入を。

●経済効果は予算の10倍以上と広がっています。

■TPPへの参加中止を。

公共交通

■住民の足「バス」在来線の充実を。

財源は

市の一般会計(年間約700億円)の1%程度のやりくりで十分可能です。

声

お金がなければ介護が受けられない。そんな福祉がありますか。(50代女性)

住民税、国保税が高い。年金が減り、負担ばかり増え、生活が大変。(60代男性)

くらしの負担
になっているもの
(市民アンケートより)

1位 消費税増税	71.6%	2位 物価の値上り	57.7%
3位 年金の減少	55.2%	4位 介護保険料	39.3%

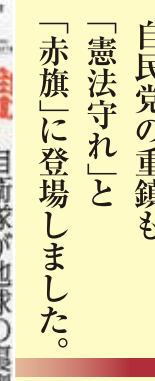
戦後70年

若者に血を流させてはなりません

「戦争する国づくりストップ」の一点で共同を広げましょう。

「憲法9条を壊すな」「集団的自衛権反対」は国民多数の声です。

日本の、小松の若者に血を流させてはなりません。「戦争する国づくりストップ」の一点で共同を広げましょう。



プロフィール

●名古屋市立保育短大卒、愛知、小松の保育所に勤務 ●1995年初当選、現在5期目 ●島町在住、趣味はウォーキング

日本共産党